

LORC15周年記念シンポジウム  
龍谷大学380周年プレ企画

You,  
Unlimited



# 「SDGsの達成プロセスを どう考えるか」



英国Sussex大学STEPSセンターよりAndrew Stirling教授来学

2018年9月29日（土） 13:30～16:00

龍谷大学深草学舎22号館3F303教室

JR奈良線 稲荷駅下車 南西へ徒歩8分  
京阪本線 深草駅下車 西へ徒歩3分  
京都市営地下鉄烏丸線 くいな橋駅下車 東へ徒歩7分

最近、SDGs（Sustainable Development Goals；持続可能な開発目標）を様々な場面で目にするようになりました。SDGsとは、2015年9月に国連サミットで採択されたもので、持続可能社会の実現に向けて、国連加盟の193か国が2016～2030年の15年間で達成するための17の目標が掲げられています。その目標をどのようにして達成するのか、については企業・自治体・市民など多くの方々にとって興味・関心のあるテーマとなっています。そこでこの度、サセックス大学（イギリス）教授Andrew Stirling（アンドリュー・スターリング）氏をお招きして、「SDGsの達成プロセスをどう考えるか」をテーマにシンポジウムを開催します。

380  
YEARS  
ANNIVERSARY

主催

龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター（LORC）

共催

アマタホールディングス株式会社、公益財団法人信頼資本財団

LORC AMITA

信頼資本財団

# 「SDGs の達成プロセスをどう考えるか」

日時:2018年9月29日(土)13時30分開始、16時終了

会場:龍谷大学 22号館 3階 303教室(〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67)

定員:100人(先着順、参加費無料)

申し込み:ご参加をご希望の方は事前に電子メールでお申し込みください

龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター(LORC)

TEL:075-645-2312/E-mail:lorc@ad.ryukoku.ac.jp

タイムスケジュール ※英語には逐次通訳がございます

13:30~13:40 (主催者挨拶) 白石 克孝(龍谷大学 LORC センター長/政策学部教授)

13:40~15:00 (記念講演) アンドリュー・スターリング(Andrew Stirling サセックス大学教授)

“Navigating Pathways to Sustainability: expertise and democracy in transformative change”

持続可能社会への細道をどう前進するか:大転換における専門的知見と民主主義

15:00~16:00 (質疑討論)

熊野 英介(アマタホールディングス株式会社代表取締役会長兼社長

／公益財団法人信頼資本財団 理事長)

堀尾 正毅(東京農工大学 名誉教授/龍谷大学政策学部 前教授)

的場 信敬(龍谷大学 LORC 副センター長/政策学部教授)

## 登壇者プロフィール

### Andrew Stirling

(Professor, University of Sussex)



PhD 科学技術政策  
サセックス大学の STPES\* 持続性実現のための社会、技術、環境戦略センター共同理事を務め、英国や EU の政策諮問委員会や国際社会進展パネル等に携わる多様な政府、企業、市民団体と協力し、環境と平和の動きに取り組んできた。(Social, Technological and Environmental Pathways to Sustainability)

### 熊野 英介(アマタホールディングス株式会社代表取締役会長兼社長

／公益財団法人信頼資本財団 理事長)



「持続可能社会の実現」を掲げ、他社に先駆け 100%リサイクル事業を開始。現在は企業・自治体向けに、持続性を高める統合サービスを展開。環境管理業務のアウトソーシングから森林・里山の利活用を含めた地域循環のモデル構築まで、事業は多岐にわたる。未来の子供たちの尊厳を守ることをミッションに、豊かな関係性が動力となる新たな社会創出に向けて邁進中。

### 堀尾 正毅

(東京農工大学 名誉教授/龍谷大学政策学部 前教授)



工学博士。08-13年 JST-RISTEX「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」領域総括、02~06年に東京農工大学 COE プロジェクト「新エネルギー・物質代謝と生存科学の構築」リーダー。97~08年に国際誌「Powder Technology」アジア・オセアニア地域編集長。

### 的場 信敬

(龍谷大学 LORC 副センター長/政策学部教授)



Ph.D in Urban and Regional Studies.(特活)グラウンドワーク福岡主任研究員、龍谷大学 LORC 博士研究員を経て現職。主な著書に『エネルギー・ガバナンス: 地域の政策・事業を支える社会的基盤』(共著、学芸出版社)、『連携アプローチによるローカルガバナンス』(共編著、日本評論社)など。